

適切な支援の提供って？



A. 子どもの健全な育成につながって いくんだよ。

[適切な安定した支援](#)を提供することにより、障がいのある子どもの健全な育成に貢献していくんだ。

子どもや保護者さんの満足感や安心感を高めていきたい、と思っているよ。そのためには、組織運営管理をきちんと行う必要があるんだ。

物事を進行させていくときの考えかたのひとつとして「[PDCAサイクル](#)」というものがあるよ。この一連のプロセスを、[管理者](#)・[児童発達支援管理責任者](#)・[従業者](#)の、支援に関わる全員が繰り返していくんだ。

事業所が一体となって、不断に支援の質を高めていくんだよ。

これは、事業所の運営方針から、[放課後等デイサービス計画](#)、日々の活動に関するタイムテーブルや[活動プログラム](#)まで、全てに渡っているんだ。

[計画して実行](#)、[評価して改善](#)する、を繰り返していくんだね。

適切な[支援](#)を安定して供給したり、質を向上させるためには、研修などが欠かせないんだ。

支援に関わる人の知識や技術を高めることが必要になってくるよね。

知識・技術の習得意欲を喚起することも、[適切な支援の提供](#)につながっているんだよ。

だけど、知識や技術だけを磨いていってもしかたがないんだ。

まずは、子どもが安心できる居場所でなければいけないよ。

言葉で伝えるのは簡単だけど、言葉でなく伝えるのはむづかしいんだよ。

子どもの[発達支援](#)には、保護者さんや[学校](#)などいろいろな人たちが関わっているよ。

その人たちといつでも連携をして[情報を共有](#)することはとても大切なことなんだ。

けっして単独で暴走しちゃいけない。

情報を共有するということは、子どもをより深く理解するというだけじゃなくて、支援の輪の中での[放課後等デイサービス](#)の役割を見つけることにもつながっていく。

このことは適切な支援を提供して、支援の質を高めるうえでも重要なことなんだ。

[《PDCAサイクルっていつのは？》](#)

[相談支援ってよくわかんない？》](#)

2021-03-15 掲載